

マンガで分かる

東京

プロ

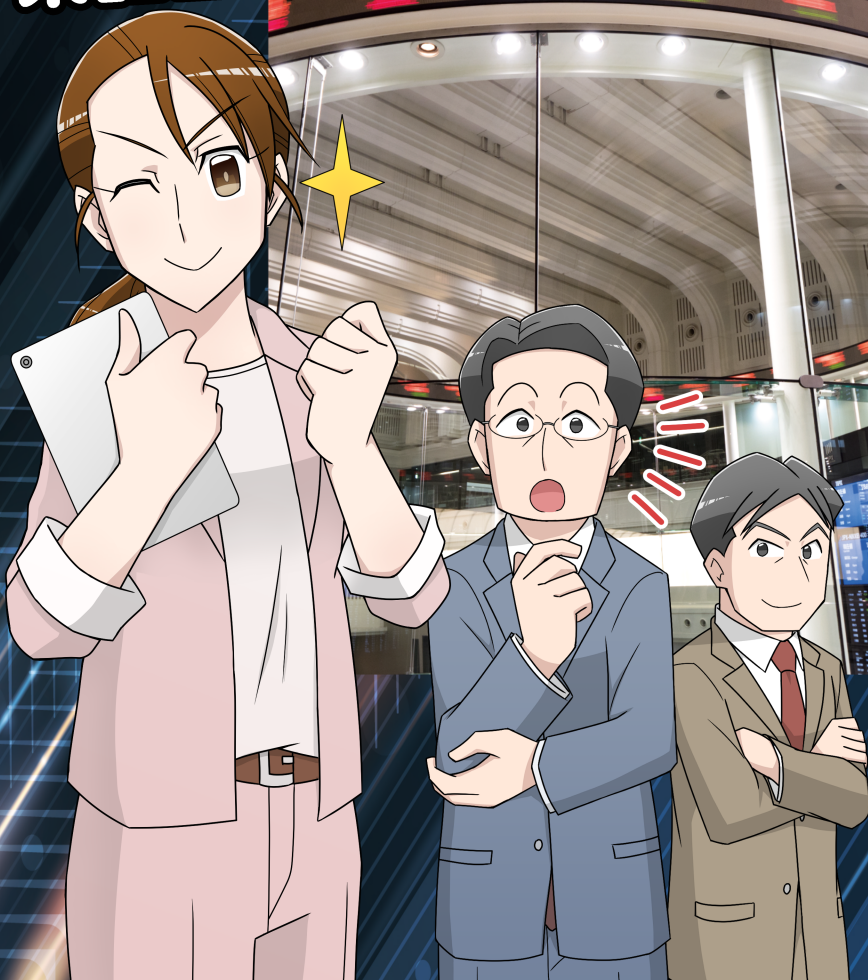
マーケット

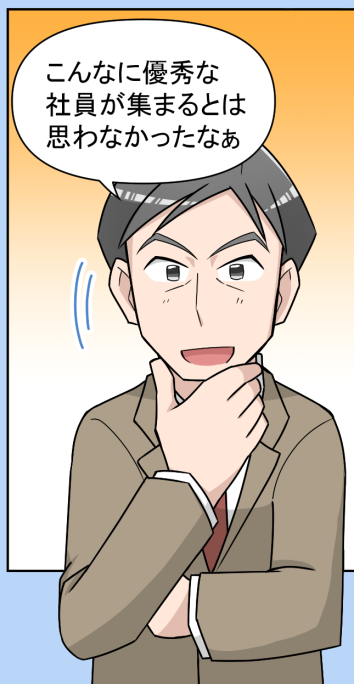
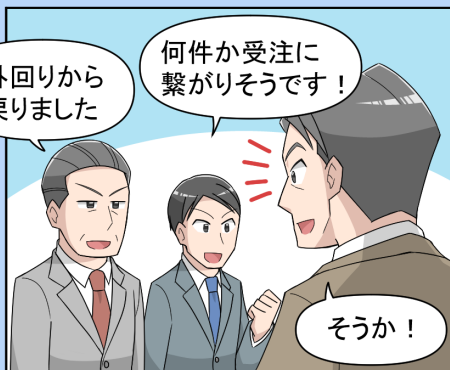
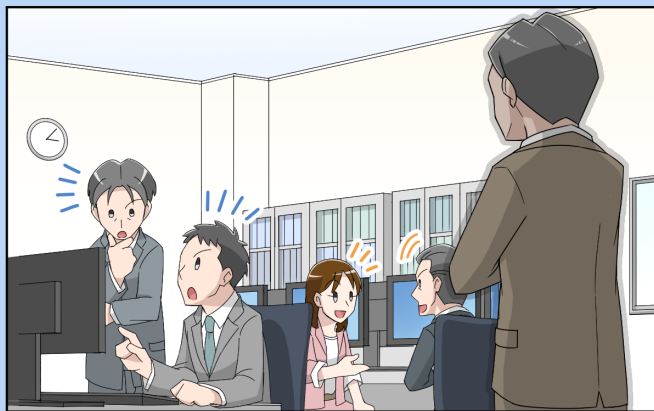
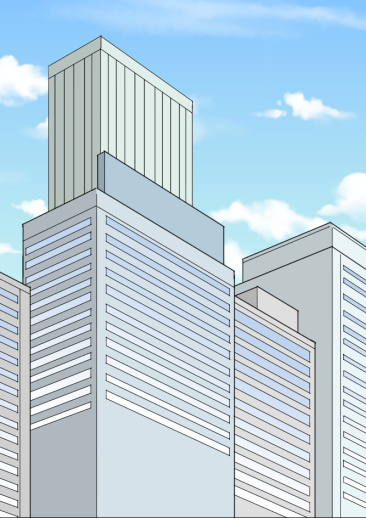
TOKYO PRO Market

監修：フィリップ証券株式会社

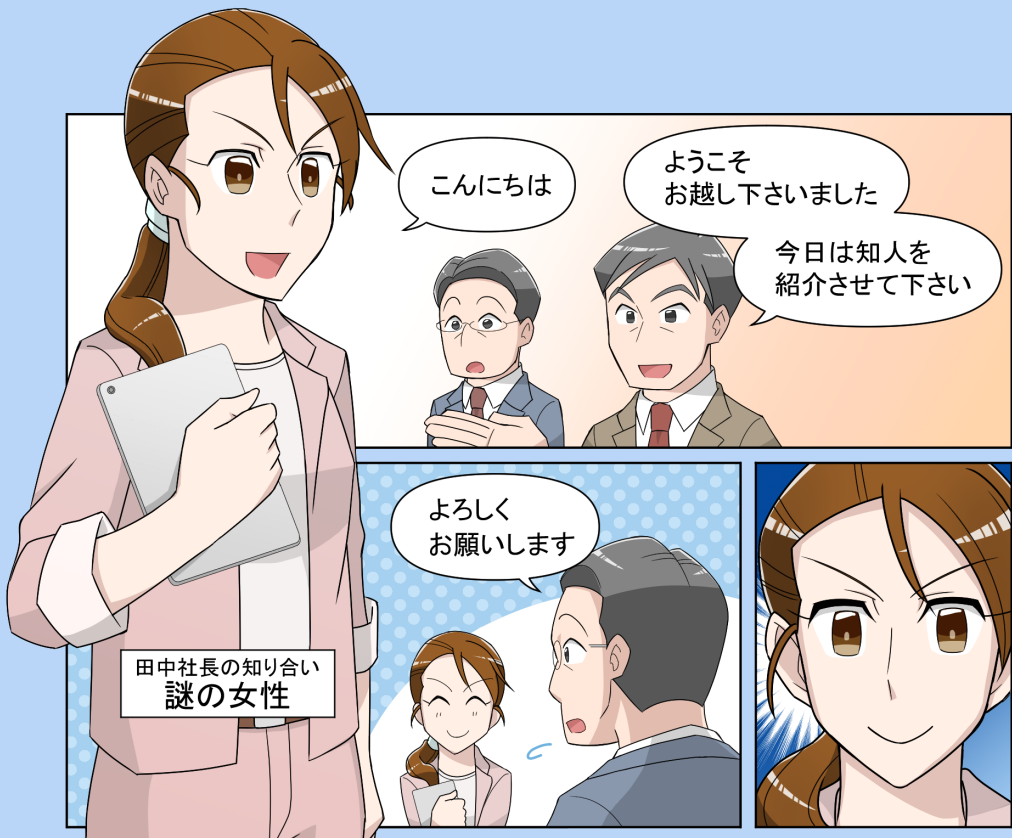
作画：マンガ制作.com

**あなたの会社も
東証上場企業に！**









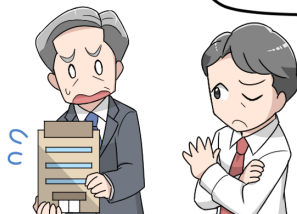
ぜひわが社に…

他に
希望する会社
がありますので…



優秀な人材の採用がうまくいかない

父さんの会社を
継ぐ気はないよ



事業承継問題

この会社は
候補から外そう



交渉のテーブルにさえ
載せてもらえない

上場しているし
こちらに
お願いします



内容が良くても、コンペで最終的に
上場会社に負けてしまう（信用力の問題）

こんなお悩みを解決できる方法に
興味はありますか？

知りたいです！

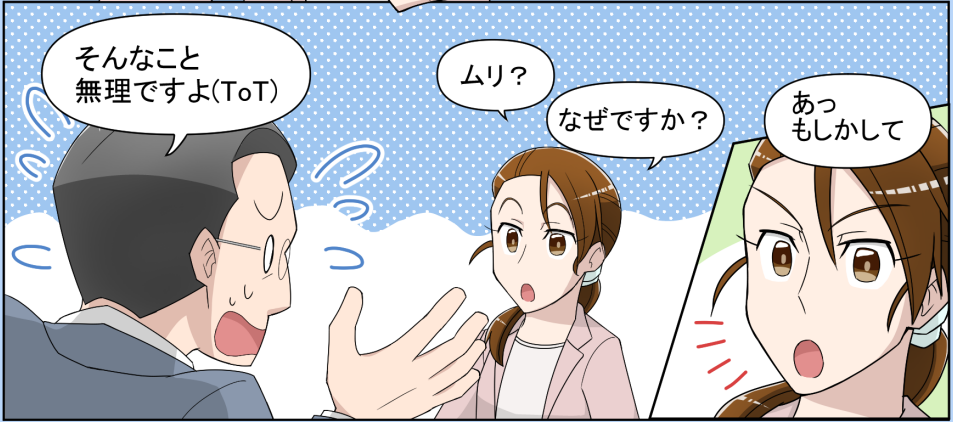




東京証券取引所に
上場すればいいんですよ



どうしょうに
じょうじょう...



そんなこと
無理ですよ(ToT)

ムリ？

なぜですか？

あっ
もしかして

東京 プロ マーケット
TOKYO PRO Market (TPM)
をご存知ではないのですか？



一般市場
(個人投資家も参加可能)

プライム市場

スタンダード市場

グロース市場

プロ投資家向け
市場

**TOKYO
PRO
Market**

東京プロマーケット？



2009年6月

ロンドンのベンチャー向け市場
『AIM』をモデルに
TOKYO AIMが誕生

TOKYO AIM

東証とロンドン取引所の
合併で設立された
日本初の国際ベンチャー市場

2012年7月

東証が継承して
TOKYO PRO Marketとして
再スタートしました

TOKYO AIM



TOKYO PRO Market

2022年4月に
市場が再編されましたが、
TPM は市場再編の影響を
受けず、今でも
上場の初心者向け市場
の位置にいます



市場第一部

市場第二部

マザーズ

JASDAQ

スタンダード

グロース

一般市場
(個人投資家も参加可能)

プロ投資家向け
市場

プライム市場

スタンダード市場

グロース市場

TOKYO
PRO
Market

TOKYO PRO Market...

上場の初心者向け市場...



し、知らなかった

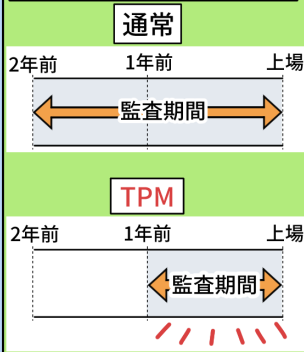
東京プロマーケット 東証が掲げるTOKYO PRO Marketの特徴

上場基準や形式基準なし

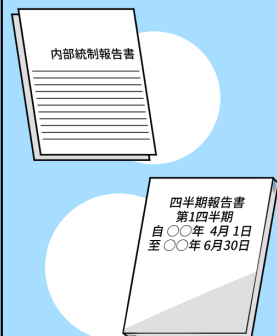
(流通株式数の数値基準がなく、オーナーシップを維持したままでの上場も可)



上場前の監査期間は最近1年間でよい

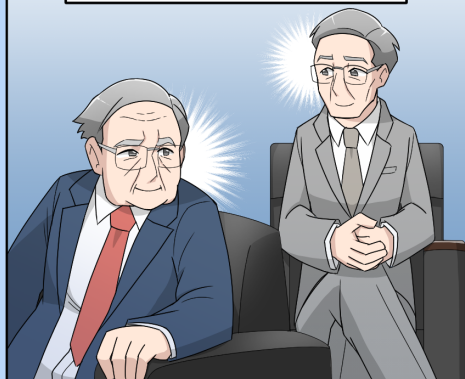


内部統制報告書 四半期開示は任意



へえ

プロ投資家向けであること



上場後もJ-Adviserが 必須であること



プロ投資家?

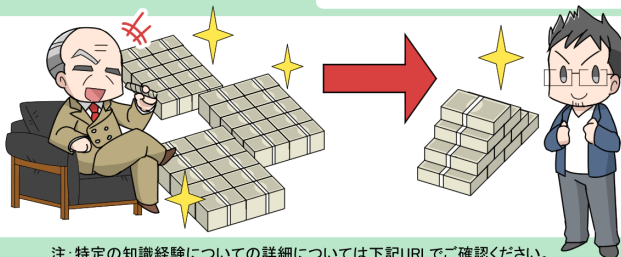
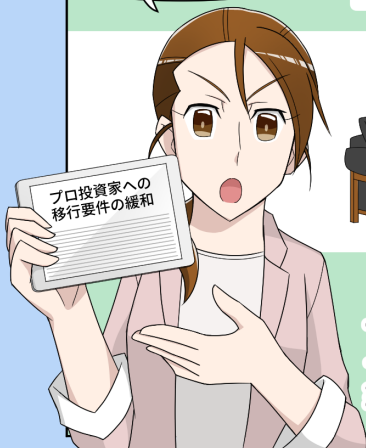
J-Adviser?

ご説明
しますね

プロ投資家の定義は
2022年7月に
変更されました

旧プロ投資家の定義：
金融機関・企業会社・
金融資産3億円以上を
持つ個人でした

新プロ投資家の定義：
金融機関・企業会社・
特定の知識経験を有する^(注)
年収1000万円以上の個人
になりました



一度プロ投資家の基準を満たすと
その知識・経験に照らして適当であると
判断されれば、プロ投資家を継続できます

プロ投資家に限定
されていると聞いて
流動性が低いと
思われる人もいます

投資する！

投資できない...



ですが！

この変更によって
流動性が上がる
可能性も考えられています

投資する！

へえ～



では、J-Adviser
というのは...？

初めて
聞きました

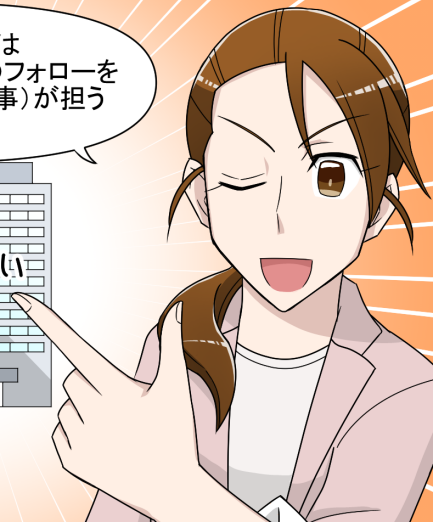


TOKYO PRO Marketは
上場審査や上場後のフォローを
全てJ-Adviser（主幹事）が担当
という制度なんです

お任せ

ください

J-Adviser



TOKYO PRO Market の主な特徴

アドバイザー 制度

- ・ 一般市場での『主幹事証券』にあたる
- ・ 上場前から継続的に指導・サポート
- ・ TPM 上場企業は J-Adviser との契約が必要

上場審査の実施

東証に代わって上場適格性の調査・確認を実施

継続的な助言

ビジネス

J-Adviser 資格の取得要件

契約維持義務

法 務

資金調達 (IPO/M&A) の助言実務、公開支援業務などに関する実務実績があり、これらの業務に精通している人材を要する法人

上場廃止申請

財 務

- ・ 上場基準 (形式基準) がなく規模の小さいアーリーステージの会社
- ・ 既存市場の枠組みにはまりにくい会社
- ・ 外国企業等の多様なニーズにも対応できる
- ・ 一般市場上場にはまだ届かない会社



今後更なる増加が期待できる市場

それが
TOKYO PRO Market^(TPM)
なんですよ

へえ～

でも
どうしてTOKYO PRO Market
に上場すると
私の悩みが解決するんですか？

上場会社が享受する
『権利』『効果』『副産物』が
TOKYO PRO Marketでも
同じように得られるからです

TOKYO PRO Market に上場すると…

4 桁の
銘柄コード
付与

名刺・HP・広告等へ
上場ロゴマーク
の使用が可能



他にも、こんなメリットが！

帝国データバンク
等調査機関での扱
いは上場企業区分
となる

適時開示情報閲覧
サービス TDnet の
利用が可能

銀行取引・人材獲
得・営業取引 様々
な場面で上場企業
として扱われる

上場時のセレモ
ニーの実施は既存
市場と同様に行わ
れる

上場企業数は全事業会社数の 0.09% !

『日本の全事業会社数に対する上場企業数の割合』から見ても『いかに TPM 上場が他社との差別化につながるか』を感じて頂けるのではないのでしょうか？

上場企業数
3829 社

(2022 年 4 月 4 日時点)

日本の企業数
421 万社

TOKYO PRO Market 上場のメリット



知名度・信用力の向上

新規取引先の拡大

業界内での差別化

社員の責任感の向上

内部管理体制の強化

優秀な人材の確保

資金調達力の向上

買収リスクの軽減

経営者の債務保証が外れる



TOKYO PRO Market 上場のデメリット

既存市場と比較すると流動性は低い

しかし、株価の乱高下や買収リスクがありません。

上場時の資金調達は難しい

逆に外部株主がはいってこないの、資金調達や株式の分散を望まない経営者には、むしろメリットです。

リスク管理

上場会社としてこれまでより高いリスク管理が求められますが、企業の成長にとっては必要な事です。

事務量や経費の増加

企業情報の開示など事務量や経費が増えますが、上場ブランドを得るための必要な手間です。





J-Adviserを選ぶ3つのポイント

- 1**
アドバイザーは
証券会社
がおすすめ
株のことは
株屋に聞くべき！
- 2**
T P M上場に関する
豊富な経験・実績を
持っている会社が
確実で安心
- 3**
副業でなく
本気でやっている
会社を選ぶべき



フィリップ証券
です！

フィリップ証券が選ばれる理由

1

TOKYO PRO Market の前身である TOKYO AIM 市場の立ち上げから携わり、両市場の第1号案件を手掛けた実績。その実績に裏付けされた信頼と、他社にはない、結果を出し続けるノウハウを有しています。

2

TOKYO PRO Market という市場自体の拡大を啓蒙すべく各種のセミナーで当市場の魅力をアピールする他各種土業、コンサルタントなどのネットワークを通じて市場の知名度を高めています。

3

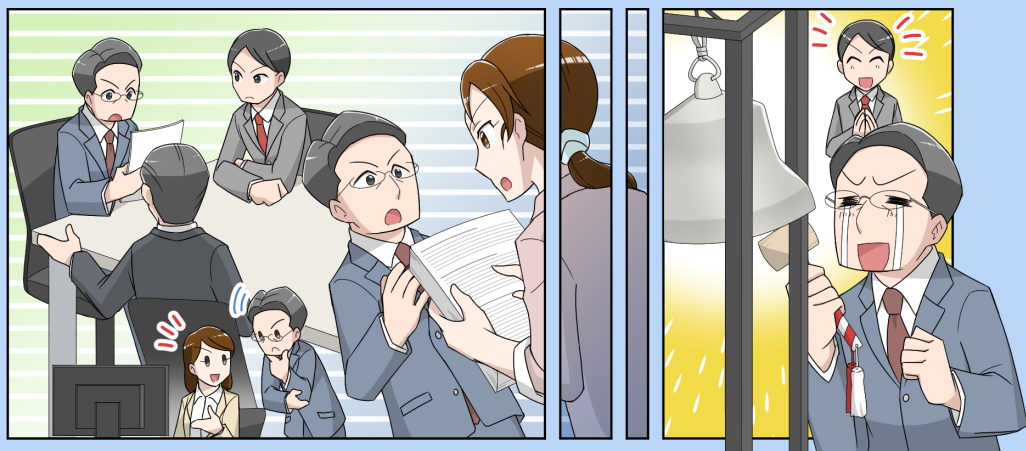
TOKYO PRO Market と共に歩んできたフィリップ証券が J-Adviser として取扱いシェアがダントツであるのはもはや当然のことです。No.1 の座に甘んじることなくこれからも努力し続け、確かな成果を積み上げていきます。

実は
フィリップ証券の
凄腕社員

あなたの信頼できるパートナーとして
TOKYO PRO Market のプロフェッショナルである我々が
必ずお役に立つことをお約束します。

もちろんうちも
フィリップ証券に
お願いしましたよ

それならうちも
フィリップ証券に
お願いしよう



そして数年後・・・



免責・注意事項

【免責事項】

当資料に掲載される各コンテンツに関して、情報の正確性については作成時点に万全を期していますが、利用者が当資料の情報を利用者ご自身の判断と責任において利用していただくものとします。当資料は、内容の充実を図るために、予告なく加筆・訂正・削除を行うことがございます。当資料は、情報提供を目的としており、金融商品に係る売買を勧誘するものではありません。フィリップ証券は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。当資料に記載されている内容は投資判断の参考として筆者の見解をお伝えするもので、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。また、当資料の一部または全てを利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。当資料の一切の権利はフィリップ証券株式会社に帰属しており、無断で複製、転送、転載を禁じます。

【著作権】

当資料に掲載されている記述・図解の情報は著作権の対象です。また、当資料全体も編集著作物として、著作権の対象です。著作権は日本国著作権法及び国際条約により保護されています。当資料の内容の全部または一部については、事前に下記窓口までお知らせいただき、適宜の方法により出所を明示することで、引用・転載・複製を行うことができます。ただし、本文の内容が変わるような引用・転載・複製はお断りします。

【当資料における免責・注意事項】

当資料の発行元：フィリップ証券株式会社 〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町 4 番 2 号
TEL:03-3666-2101 URL : <http://www.phillip.co.jp/>

特定投資家に関する情報

金融庁

<https://www.fsa.go.jp/common/law/tokutei/index.html>



東 証

<https://www.jpx.co.jp/equities/products/tpm/outline/01.html>



東京プロマーケット（TPM）の概要

東 証

<https://www.jpx.co.jp/equities/products/tpm/outline/index.html>



監 修



フィリップ証券

A member of PhillipCapital

フィリップ証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第127号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会

〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町 4 番 2 号

TEL:03-3666-2101 URL : <http://www.phillip.co.jp/>

東京プロマーケットの
マンガを見たのですが



お気軽にお問合せください

作 画

マンガのような成功物語をお客様と一緒に作る
マンガ制作.com
<http://www.mangaseisaku.com>

マンガセイサク

mangaseisaku.com

Q 検索

「マンガ制作.com」をローマ字入力でご検索下さい。

合同会社マンガ制作ドットコム

〒103-0001

東京都中央区日本橋小伝馬町17-12

堀第3ビル4階モバイルサービス内

TEL: 03-5614-0654

FAX: 03-6866-8981

2022年12月制作